

## 平成29年 第1回香取市総合計画審議会 会議概要

**開催日時：** 平成29年4月21日（金） 午前10時00分から11時30分

**開催場所：** 香取市役所7階 全員協議会室

**出席者：** <委員>

武田好久委員、浅野文男委員、石井良典委員、高岡正人委員、大川裕志委員  
金親孝夫委員、菅谷長藏委員、平山茂治委員、伊藤寛委員、堂下浩委員  
関謙次郎委員、圓藤弘典委員、實川美香委員、鈴木恵子委員、中村伸也委員  
栗田智委員、鵜崎昭一委員、奈良律子委員、香取浩委員

<事務局>

総務企画部企画政策課

有限責任監査法人トーマツ

**欠席者：** 椎名宥心委員

**議題：** (1) 会長及び副会長の選出について  
(2) 第2次香取市総合計画策定方針について  
(3) 計画策定に係る基礎調査報告について  
(4) 今後のスケジュールについて  
(5) その他

**配布資料：** 会議次第  
総合計画審議会条例  
委員名簿  
資料1：第2次香取市総合計画策定方針  
資料2：第2次香取市総合計画策定に係る基礎調査報告書  
資料3：第2次香取市総合計画基本構想・前期基本計画策定スケジュール(案)  
市民まちづくりカフェ実施結果  
高校生まちづくりカフェ実施結果  
総合計画・後期基本計画の概要版

## 議事内容：

### 1 開会

### 2 委嘱状交付

### 3 副市長挨拶

香取市 総合計画 審議会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

皆様方におかれましては、日頃から、市政全般にわたり、ご理解、ご協力を賜り、また、本市のまちづくりにご尽力を頂いておりますことに 厚くお礼申し上げます。

ただ今、委嘱状をお渡しさせて頂きましたが、総合計画審議会委員を快くお引き受け頂きました誠ありがとうございます。

皆様には、様々な立場や観点からまちづくりへの率直な意見を是非ともよろしくお願ひします。

さて、この総合計画審議会は、市の最上位計画である「総合計画」につきまして、調査、審議をいただき、答申をお出し頂くものでございます。

本年度は、来年度からを計画期間とする「基本構想」並びに「前期基本計画」を策定するところであり、皆様方のご意見を頂戴し、本市の大きな目標となる将来像 及び、実行性と独自性のある計画を策定したいと考えております。

昨今、人口減少や少子高齢化が社会問題となる中、香取市でも近隣への人口流出や財政の縮小などが喫緊の課題となっており、こうした課題に取り組みつつ、更なる一体感の醸成を図るまちづくりを 推し進めることが重要であると考えております。

香取市には魅力ある資源が多様でございます。その強みを活かし、市民の皆様と協働で、活気あふれるまちとなるよう全力で取り組んで参りますので、皆様の一層のご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

結びに、ご臨席賜りました皆さま方のご健勝をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

### 4 委員紹介及び事務局職員紹介

下記委員の紹介及び委員の自己紹介を行った。

- (1) 武田委員（かとり農業協同組合 代表理事組合長）
- (2) 浅野委員（佐原農業協同組合 代表理事組合長）
- (3) 石井委員（佐原商工会議所 会頭）
- (4) 高岡委員（香取市商工会 会長）
- (5) 大川委員（水郷佐原観光協会 会長）
- (6) 金親委員（水郷小見川観光協会 会長）
- (7) 菅谷委員（香取市社会福祉協議会 会長）
- (8) 平山委員（香取市教育委員会 委員）
- (9) 伊藤委員（香取市農業委員会 会長）
- (10) 堂下委員（東京情報大学総合情報研究所 所長）

- (11) 関委員（香取市自治会連合会 会長）
- (12) 圓藤委員（千葉県保育協議会香取支会 支会長）
- (13) 實川委員（千葉メディア 編集長）
- (14) 鈴木委員（香取市消費生活相談員）
- (15) 中村委員（国土交通省関東地方整備局利根川下流河川事務所 所長）
- (16) 栗田委員（千葉県香取地域振興事務所 所長）
- (17) 鴫崎委員（公募市民）
- (18) 奈良委員（公募市民）
- (19) 香取委員（公募市民）
- (20) 椎名委員（香取市男女共同参画推進懇話会） 欠席

委員の紹介後、事務局職員の紹介を行った。

## 5 議事

### 議題（1）会長及び副会長の選出について

会長が選出されるまでの間、大堀総務企画部長が座長として、進行。

会長に、東京情報大学の堂下委員との推薦があり、異議なく承認・決定。

副会長に、香取市社会福祉協議会の菅谷委員との推薦があり、異議なく承認・決定。

堂下会長及び菅谷副会長就任の挨拶。

（以降、堂下会長が議長となり議事進行）

### 議題（2）第2次香取市総合計画策定方針について

資料1「第2次香取市総合計画策定方針」について、事務局（企画政策課）から説明。

#### 【事務局（企画政策課）】

本市は少子高齢化の進展、若者・子育て世代の流出の拡大による人口減少への対応が喫緊の課題となっている。次期総合計画は、急激な人口減少、少子高齢化の進展により、地域経済や地域活力の低下などの影響が予想される状況を直視し、現行の計画における課題等を踏まえた実効的なまちづくりの指針となるものである。

第2次香取市総合計画の策定にあたり、7つの項目（市民協働、香取市総合計画の成果の検証、戦略的な計画、進行管理が適切に行える計画、香取市にふさわしい独自性の高い施策の設定、わかりやすさと実現性、職員の参画）を基本的な考え方として示している。

#### 【中村委員】

実施計画は、単年度ごとに作成するアクションプランとして位置付けられているが、計画の期間は3年と書いてある。策定年の計画は詳細な内容とし、2年目以降は大まかな計画内容を記載するのか。また、前期基本計画の4年目に策定する実施計画は、実施計画の3年目部分が後期計

画に入り込んでしまっているが、計画期間は3年にするのか。

**【事務局（企画政策課）】**

実施計画の期間は3年とし、単年度ごとに見直しながらか進めていくローリング方式を採用している。前期と後期の境目となる時期は、後期基本計画の全体像が見えてくるので、前期計画と後期計画との接続を考えながら計画を見直す。

**【中村委員】**

市民参加の手法として、市民懇談会をワールドカフェ形式で実施したとの説明があったが、ワールドカフェ形式について説明して欲しい。

**【事務局（企画政策課）】**

ワールドカフェは、大人数で対話を進める形式のワークショップである。参加者全体を4～5人のグループに分け、複数のテーマについて話してもらい。テーマごとにグループのメンバーを入れ替えて実施し、最終的に初めに対話を行ったグループに戻ってもらい、各自意見を整理する。

ワールドカフェ形式のポイントは、様々な視点からの意見に触れることで、参加者が自らの考えを深めることであり、グループごとに結論を出すものではない。

**議題（3）計画策定に係る基礎調査報告書について**

行政の活動を『農業』、『観光』、『健康・福祉』、『行財政』など13分野に分け、6自治体（香取市、成田市、匝瑳市、旭市、稲敷市、神栖市）の定量的な数値を用い、香取市の比較自治体の中での位置付けを比較・分析した結果について、資料2「基礎調査報告書」を事務局（トーマツ）から説明。

**【平山委員】**

基礎調査報告書に載っている指標のデータの出典・年度が行財政以外わからない。

**【事務局（トーマツ）】**

指標データには最新のデータを使用している。データの出典・年度を提示する。

**【中村委員】**

基礎調査で13分野を選んだ根拠がわからないので教えて欲しい。

**【事務局（トーマツ）】**

施策単位に分野を作ると調査項目が細かくなってしまい全体像の把握が難しくなる。あえて、大きな分野で括り、香取市の概観をつかんでもらうために13項目を設定した。

**【中村委員】**

比較対象の5自治体の選出根拠がわからない。香取市が目標としている都市像と似ている自治体を比較対象にするべきではないのか。

**【事務局（企画政策課）】**

今回は基礎調査ということで各種議論のたたき台となるデータを示している。そのため、市民の方々がイメージしやすい自治体、香取市と近隣の市町村を比較対象とすることとした。目標とする都市像を持つ自治体を比較対象にする手法も検討したが、地理的に離れた自治体が対象となるなど、市民の方がその都市像を連想しづらいと判断し、対象としなかった。

**議題（4）今後のスケジュールについて**

市民参画に係るスケジュールを中心に、今後の総合計画策定のスケジュールについて、資料3「策定スケジュール」を事務局（企画政策課）から説明。

**6 その他**

3月に実施した市民まちづくりカフェ、高校生まちづくりカフェの結果について、事務局（トーマツ）から説明。

まちづくりについて気軽に語っていただく場を提供するとともに、まちづくりワークショップ参加へのきっかけ作りとなることを目的にワールドカフェ形式により実施した。市民、高校生いずれも、香取市の将来像をテーマに「魅力」、「理想の未来像」、「未来像に向けて何ができるか」について活発な意見交換が行われた。

**【堂下委員】**

まちづくりカフェでは、本市の「理想の未来像」が沢山出たようだが、今後どのように総合計画に組み込んでいくのか。

**【事務局（トーマツ）】**

「理想の未来像」については、第2次総合計画の基本構想であり背骨となる将来像を設定するための材料としたい。さらに、市民と行政の協働が不可欠となるので、「未来像に向けて何ができるか」については、各分野ごとの施策を計画する際の検討材料とする。

**【圓藤委員】**

現行計画の課題解決をする方針と未来像をどのように計画に反映させるのかについて教えて欲しい。

**【事務局（企画政策課）】**

今後、現行計画の検証を総括的に行い、課題を明確にしていく。課題については、財政規模縮小という局面を迎える中、優先順位をつけて第2次総合計画に組み込んでいきたい。また、市民の方々の意見は極力尊重しながら計画の策定を進めていく。

**【堂下委員】**

別の自治体から出てきている市民の意見を比較して香取市の特徴を示唆して欲しい。

**【鈴木委員】**

次回以降の審査会において、資料を事前にいただくことは可能か。

**【事務局（企画政策課）】**

資料については、今後、事前送付する。

**【事務局（企画政策課）】**

第2回総合計画審議会の日程及び第3回目以降の日程について説明。

第2回 6月26日（月）の午後（13時30分～）

第3回以降の日程については、第2回開催通知にてお知らせする。

**7 閉会**

企画政策課長の司会進行により、閉会。

以上